

4 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は870万4千人で、前年に比べて5万1千人（0.6%）の増となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が568万4千人（全体の65.3%）と6割以上を占め、300～999人規模が115万9千人（同13.3%）、100～299人規模が59万5千人（同6.8%）などとなっている。（第4表）

第4表 企業規模別（民営企業）労働組合員数及び推定組織率（単位労働組合）

令和元年調査

企業規模	労働組合員数			雇用者数 ¹⁾	推定組織率	
	対前年差	対前年増減率	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計 ²⁾	8,704	51	0.6	100.0	5,511	15.8
1,000人以上	5,684	27	0.5	65.3	1,394	40.8
300～999人	1,159	6	0.5	13.3	1,540	11.4
100～299人	595	-7	-1.2	6.8		
30～99人	185	-3	-1.6	2.1	2,493	0.8
29人以下	25	-1	-2.7	0.3		
その他 ³⁾	1,056	29	2.9	12.1

注：1) 「雇用者数」は、労働力調査（総務省統計局）の民営企業の数値である。

2) 「計」は、企業規模不明を含む。

3) 「その他」は、複数企業の労働者で組織されている単位労働組合及び企業規模不明の単位労働組合の労働組合員数を含む。